

## 少し遅くなりましたが……

運動会や学習発表会と行事の続いた 2 学期もわずかとなりました。子どもたち一人ひとりにとって、充実した 2 学期であってくれたかなと、多少心配もしています。

ところで、少し遅くなりましたが、「津和野っ子フェスタ」の感想を紹介します。

魚つりゲームで、わたしが、「どうやってするの。」と、みんなに聞いたら、たつきさんが、「ふつうにやるんだよ。」と、言ってくれて、やってみたら、上手につくれて、どんどんやったらかんたんにできるようになりました。たつきさんと、おしえてくれたみんなのおかげだと思いました。 (二年生)

ぼくは、フェスタ本番までに、しおりの色ぬりや看板作りをがんばりました。…(略)…しおりは人に配るからきれいな色をていねいにぬりました。フェスタの時に「きれいなしおりだね。」と言われてうれしかったです。 (五年生)

…(略)…六年生は休み時間の時はすごく優しく面白いけど、フェスタの時はずごく真剣な表情でやっています。来年は、今の六年生みたいに下の学年の人をひっぱって、今年よりもすてきなフェスタにしたいです。 (五年生)

子どもたちは、発表そのものだけでなく、「津和野っ子フェスタ」に向けての準備や練習の中でも多くの事を感じ、学んだようです。二年生の子は、友だちに感謝しながら協力することでの成就感を感じているようです。二番目の五年生の児童は、心をこめてした作業が認められた喜びを書いています。「きれいなしおりだね。」と言ってくれた、どなたかが、この児童の「意欲」を高めてくれました。三番目の五年生の感想からは、来年最高学年となることの自覚が感じられます。

保護者の方からの感想もいくつか紹介します。

- 今年のフェスタは、各クラスともとても充実していたと思います。
- 自分も知らない津和野のことがたくさんあり、楽しみながら勉強することができました。
- みんなの頑張りがこちらにも伝わってきて良かったです。楽しませていただきました。
- 各学年それぞれよく調べ学習していましたね。郷土のことをよく勉強し、よかったです。

子どもたちだけでなく職員にとっても励みになりました。ありがとうございます。

## いつの時代も、子どもは子ども

二十四節季の大雪(12月7日)を過ぎたころから、寒さが厳しくなったなと思っていました。すると、12月12日の朝の校庭は、うっすらと雪に覆われていました。

ふと見ると、校庭のあちらこちらに雪だるまが並んでいました。



昼休みになると雪はほとんど溶けていました。誰もいない広い校庭の中で、二人の男の子が何かしています。



近寄ってみると、一年生のひろむくんと、けんごくんです。何をしているか聞くと、雪を集めて小さなカマクラをつくっているとニコニコしながら応えてくれました。そこに「よせてヨ」と言いながら二人の子どもが走って



来ました。ほのかさんと、けいたろうくんです。四人で雪を投げたり転がしたりして、掃除時間になるまで楽しそうに遊んでいました。いつの時代も子どもは元気いっぱいです。

### 1月の行事予定

- 8日(火) 始業式 給食後下校
- 9日(水) 書き取り計算会
- 22日(火) 参観日(人権教育) 学級懇談
- 29日(火) 中学年交流学习(木部小と)

1月8日(火)から1月25日(金)まで富田教頭が文部科学省主催の研修に参加するため不在となります。その間、教頭の職務につきましては全職員で対応します。ご迷惑をおかけしますが、ご協力お願いいたします。

## 小学校の外国語活動

昨年度から、5年生と6年生で外国語活動(原則として英語)の授業が始まっています。(年間35時間) 国語や体育などの教科と違って、道徳や特別活動などと同じ扱いですので五段階での評価はしません。小学校学習指導要領には次のように目標が示してあります。「外国語を通じて、言語や文化について体験的に理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しませながら、コミュニケーション能力の素地を養う。」

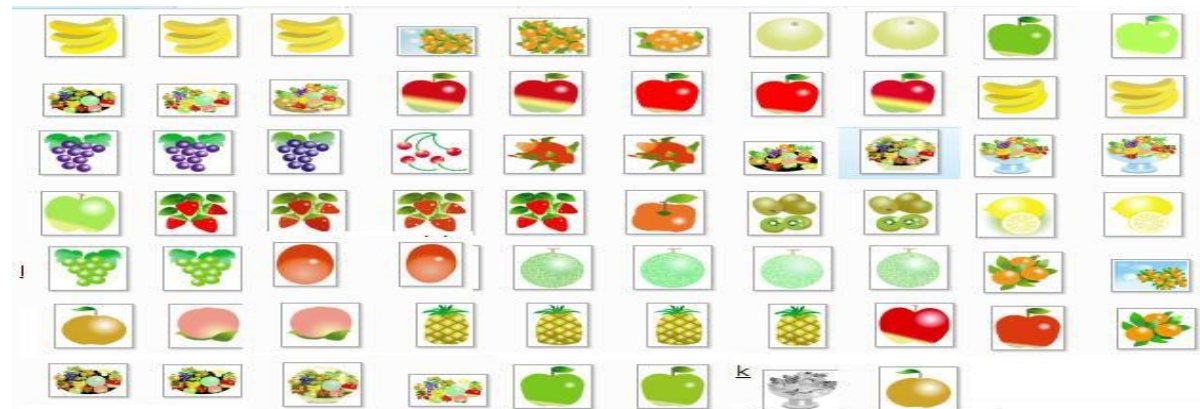
ここで言う「コミュニケーション能力の素地」とは、言語や文化に対する体験的な理解、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度、外国語の音声や基本的な表現への慣れ親しみを指したものです。

つまり、小学校の外国語活動は、「聞く」「話す」ことを中心に、「あいさつ」「自己紹介」「買い物」「身近な生活」などの場面を取り上げ、コミュニケーションをとろうとする積極的な意欲や態度を養うことです。

アルファベットの文字や単語についてはあくまで音声によるコミュニケーションを補助する程度の扱いですし、「聞くことができること」や「話すことができること」などのスキルの向上のみを目標とするものでもありません。

ジェスチャーなども取り入れながら、積極的にコミュニケーションがとれる子どもになってほしいと思っています。

実際の授業は、文部科学省が発行した副読本を使用しながら行います。5年生の「いろいろなものを数えよう」という学習を紹介します。



例えば、上の絵を見て、A児「How many bananas」  
B児「(There are) five bananas」CDを聞いて発音も真似ながら言います。ALTの先生がいる時間は、先生の発音を聞いて練習します。

## 「夜更かししていいんかい」劇場

12月13日の昼休み、保健委員会が「夜更かししていいんかい」という寸劇を行い、生活習慣の大切さを紹介しました。昼休みですので自由参加の会でしたが、たくさん子どもたちが会場のランチルームに集まりました。最初に、保健委員会の活動に協力しようとして、4年生の「みんなを元気にする保健係」の二人がこの日の会の説明をしました。

下の写真の右側が二人の4年生です。



大勢の観客のみなさん



スタッフのみなさん



熱演する保健委員会のみなさん



子どもたちは、寸劇を見た後、パソコンで「生活習慣クイズ」に挑戦したり、タブレットで自分の「生活リズム」についてチェックしたりしていました。

